

# 文化財 せんだい



No. 138

令和6年(2024年)3月発行  
 仙台市教育委員会文化財課  
 仙台市青葉区上杉一丁目5-12  
 上杉分庁舎 10階  
 〒980-0011 Tel:022-214-8893  
 仙台市文化財課

## 発掘調査速報① おおてもん そせきあと 大手門の礎石跡を確認! ~仙台城跡~

仙台城跡では、将来的な復元や整備を目指し、大手門の痕跡や周辺の様子を把握を目的とした5年間の調査を計画しています。今年度はその1年目にあたり、大手門跡の発掘調査として、古写真や図面等をもとに、大手門が建てられていたと考えられる地点で調査を行いました。今年度の調査では、大手門の柱の礎石跡が確認され、大手門の原位置の推定につながる大きな成果が得られました。



調査の位置

### いしぐみそっこう <石組側溝>

石組側溝は、溝の両側を加工された石材で構成され、南北から東西方向に屈曲する様子が確認されました。(写真破線部分)



写真1: 石組側溝と礎石跡の位置関係(北西から撮影)



写真2: 大手門南面全景  
 (「仙台城」仙台市教育委員会1967に加筆)

焼失前の大手門・大手門脇溝の周囲を側溝が巡る様子が写真で確認されています。写真2の①~③の柱は、写真1、3の①~③の礎石跡と対応するものと考えられます。

### 石組側溝

南北から東西方向に屈曲している。

### <礎石跡>

調査の結果、礎石跡が3つ確認されました(①~③)。大手門があった地面は大手門焼失後に大きく削られており、礎石そのものは確認されず、礎石の周囲に敷き詰められる根固め石のみが部分的に確認されました。

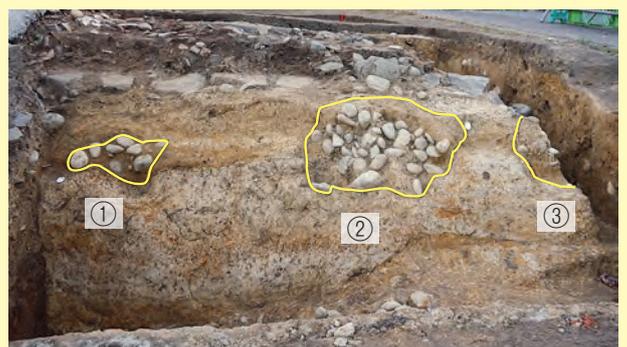


写真3: 礎石跡の検出状況(北から撮影)

### 礎石の模式図



礎石跡と石組側溝の位置関係から、今回検出された礎石跡①~③は大手門南辺の柱に伴う礎石と考えられ、門の前面から2~4番目の柱の痕跡を確認したものと推測されます。

## 発掘調査速報②

# 遺跡の範囲確定に向けた手がかり発見!?～陸奥国分寺跡

むつこくぶんじあと

若林区木ノ下には江戸時代、伊達政宗によって建立された薬師堂がありますが、実は同じ場所に奈良時代に建立された「陸奥国分寺」がありました。仙台市では、発掘調査を1955年から行っており、その成果を基に遺跡の南側を「史跡陸奥国分寺・尼寺跡ガイダンス施設」をはじめとした史跡公園として整備しました。その一方で遺跡の北辺については不明な部分が多く、寺の北側がどこまで及んでいるのか明らかになっていませんでした。



①発掘調査区と周辺のまちなみ

令和5年度の調査では、北辺と想定する箇所を東西方向に延びる溝跡と築地塀の痕跡を確認することができました。

築地塀は、土を固めて作った塀のことです。塀自体は残っていませんでしたが、水平方向に走るように土が積まれている状況が確認されました。

これは、版築とよばれる、築地塀が沈まないようにするために行った地盤工事の痕跡と考えられます。これまでの調査で、東・西・南の3辺では溝跡と築地塀がセットで見つかったことから、北側の範囲を探る上で大きな手掛かりを得ることができました。



②北辺を区画する溝跡と築地塀跡

## 発掘調査速報③

# 想定外の遺構を発見!～中在家南遺跡(若林区)

なかざいけみなみ

中在家南遺跡は地下鉄六丁の目駅から約1km南に位置する遺跡です。過去の調査では河川跡が見つかり、通常の遺跡では残らない弥生時代の木製品などが良好な状態で発見されています。

しかし今回の調査では、弥生時代の遺構ではなく、想定されていなかった古代から中世にかけての大きな溝跡が発見されました(写真の赤い線の部分)。この溝の中からは、漆器や土器、古代の瓦などの遺物が多く出土しています。

また近年の調査では、調査区の写真をドローンでも撮影しています。空から撮影すると調査区全体が写り、遺構の規模や範囲などの全体像がよりつかみやすくなります。

現在は報告書の刊行に向けて整理作業を行っています(青いかごの中に入っている遺物はすべて今回の調査で出土した遺物です!)。今後この作業によって荒井地区の昔の姿を明らかにしていきます。



①調査区全体写真(ドローンで撮影)



②整理作業の様子

# 文化財の楽しみ方って多种多样♪

## ～第78回 文化財展開催報告～

11月8日(水)～12日(日)の5日間で、第78回文化財展「みんなあつまれ文化祭<sup>ぶんかさい</sup>」を開催しました。「誰もが楽しめる展示会」をコンセプトに企画・運営し、例年の2倍以上となる2,146人のお客様にご来場いただきました。

展示した文化財を見るという従来のスタイルに加え、「講座を聞く」「クイズの答えを考える」「文化財グッズを作る」「ホンモノの文化財に触れる」「文化財活用について話し合う」「ニホンカモシカになって撮影する!？」など、色々なカタチで文化財を楽しんでいただきました。

このイベントを通して、楽しみながら文化財の魅力を感じていただけたのではないのでしょうか？



## 仙台の文化を目と耳で楽しもう♪

## ～第36回民俗芸能のつどいを開催しました!～

令和6年2月10日(土)、日立システムズホール仙台シアターホールにて、第36回民俗芸能のつどいを開催しました。

当日は晴天にめぐまれ、関西、関東方面からのご来場者を含め、歴代最多となる約500名の皆様がお越しください、大沢田植踊保存会(泉区)、福岡の鹿踊・剣舞保存会(泉区)、湯元田植踊保存会(太白区)の市内3団体と、ゲストである塩竈市の塩竈神楽保存会の演技をたっぷりとお楽しみいただきました。

### 《ご来場者の声》

- ・とてもすごかったです。わたしもやってみたいです。また来年も来たいです。(10代以下)
- ・無料でみられるのが信じられない程、濃い内容と時間でした。(20～30代)
- ・初めて見させていただきました。もっと色々な民俗芸能を見たくまりました。とても良かったです。(60～70代)



会場のように

来年度の内容詳細についても、決まり次第、文化財課公式X(旧Twitter)や市ホームページなどでお知らせしますので、ぜひお楽しみにお待ちください。

# 仙台城跡VRを文化財課HPで大公開

## ～これであなとも仙台城マスター!!～



前号でお知らせした「仙台城跡VR」。学校への出前授業や、文化財展のイベントなどで幅広くご利用いただいておりますが、「市民向けにはいつ公開されるの?」と感じていたのではないかと思います。

そんな市民の皆様、大変お待たせしました♪このたび当課のホームページにて公開しました☆

市役所ページから文化財課ページに進んでいただき、「仙台城跡VRツアー」をクリックしていただくと見ることができます。各種タブレット端末やPCにてご覧いただけます。現地に行けなくても、VRを味わうことで登城の気分を味わえます♪

## 魅力たっぷりの情報をお届け中! 文化財課のXアカウントで最新の情報をゲット



仙台市文化財課 広報  
@bunkazai\_sendai

仙台市教育委員会文化財課の公式アカウントです。「文化財」を「より身近に」感じてもらうために、当課が行う市内文化財の保存・活用・整備の実際や各種イベント内容を随時発信していきます♪

※ダイレクトメッセージへの個別の対応は、原則として行いません。

仙台市文化財課 広報 @bunkazai\_sendai · 11月20日  
【仙台城跡VRが仙台市ホームページにて公開!】  
仙台城跡を疑似登城できるVR教材を仙台市文化財課のホームページに公開しました♪  
実際に現地に行くことが難しい人でも、パソコンやタブレット、携帯端末上で登城が体験できます。「石垣にはどんな、そしてどういう刻印が刻まれている!？」などの

2 9 23 3,899



### 【文化財課に関する様々な情報を発信中♪】

文化財課が行う各種イベント情報などをお届けしています♪ホームページだけでは得られない多様な情報が盛りだくさんです☆

公式アカウント「**仙台市文化財課 広報**」のアカウントは右の二次元コードから♪ぜひご登録ください☆



## 令和5年度連載企画 第3回 文化財課職員吉田大さんが語る!

文化財主事として3年目になる私が紹介したいのは、太白区富沢、長町南周辺の広範囲に位置する「富沢遺跡」での発掘調査です。令和5年度に行った159次調査は、作業のピークが7・8月の夏真っただ中でした。カンカン照りの猛暑の中、体調管理に気を遣いながら調査員全員で協力して乗り切ることができました。

今回の調査では、近世、古代、古墳時代、弥生時代の水田跡を確認しました。調査では、水田が洪水によって砂に覆われた後も、人々が再び稲作を行っていたことが分かりました。現代人同様、災害から立ち直る当時の人々の心の強さを感じることができました。4か月弱という長期間の調査は私にとって初めての経験でした。長い調査期間の中でも計画的に物事を進めること、悪天候で思うように調査が進まないこともある中で臨機応変に対応することの大切さを学ぶことができ、貴重な経験を積むことができました。



古墳時代の水田



水田の堆積状況

### 吉田さんにとって文化財の魅力とは?

実際に見聞きできない昔の人々の生活について思いを巡らせることができることです。皆さんも文化財から様々なことを感じ取ってみてください!

